

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年7月4日朝刊東部版

富士市の天間小6年生51人が1日、同校でドローンのプログラミングを体験した。タブレット端末で指示を入力してドローンを飛ばし、プログラミングの基礎を学んだ。

同市の建設会社「三和工務店」の社員から指導を受けた児童は、

石川空君(11)は「飛ばしながら微調整できるコントローラーでの操作とは違い、一発でクリアするために細かい指示が必要だった」と話した。

ドローン 指示入力 天間小でプログラミング教室

①記事の児童は、何をすることでプログラミングの基礎を学びましたか。

タブレット端末で指示を入力してドローンを飛ばすこと。

②児童が入力する「ドローンを動かす指示」にはどのようなものがありますか。

「1メートル上昇」「右に90度回転」など

③ドローンはどのように活用できますか。例を1つあげましょう。

(例)危険な場所の測量など(建築現場での活用)

(例)交通事故の悪いところへの荷物の輸送

(例)畑や水田における肥料や農薬の散布
など

④ドローンが障害物を回避するために、入力する数字の微調整が必要になるのはなぜですか。60字以内で説明しましょう(句読点を含みます)。



ドローンを飛ばす子どもたち=富士市の天間小

(例)飛ばしながら微調整できるコントローラーでの操作とは違い、指示によって一発でクリアしなければならないから。(52字)

(例)途中で微調整しながら飛ぶことはできないので、一発でクリアできる数字を最初から入力しておかなければならないから。(55字)
など

年 組 名前